

かわさき区の宝物シート

宝物No.	いいじゃんかわさき
1-27	いいじゃんかわさき

エリア	中央地区	シーズン	秋
	川崎駅前北	日時	10月

目的	<input checked="" type="checkbox"/> 観る <input checked="" type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する <input checked="" type="checkbox"/> 食べる <input type="checkbox"/> その他
宝物定義	<input type="checkbox"/> ものづくり <input checked="" type="checkbox"/> イベント・祭り <input type="checkbox"/> 味づくり <input checked="" type="checkbox"/> にぎわい <input type="checkbox"/> 現代の文化的なもの <input type="checkbox"/> 港めぐり <input type="checkbox"/> 歴史的なもの <input type="checkbox"/> 人物



写真提供：いいじゃんかわさき実行委員会

所在地	JR川崎駅東口周辺の商店街
問い合わせ	いいじゃんかわさき実行委員会
TEL	
FAX	
E-mail	
URL	http://www.ijjan-kawasaki.com/ (「いいじゃんかわさき」HP)
交通	JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩3分～



基礎情報

- 毎年10月、JR川崎駅東口周辺の近隣6商店街（たちばな通り・パレール商店会・仲見世通り・東田あべにゅー・平和通り・いさご通り）合同で盛大に催されるイベント。平成5年(1993)より開始し、市内外からたくさんのお客で賑わう地元発の手作りイベントとして定着している。
- 「川崎って東京の下町みたいに人情味があって気取らない街でいいじゃん!」「物も安いし、いろいろなお店が揃っていいじゃん!」という他市や他県へのアピールをイメージして名付けられた。各商店街が協力して七福神スタンプラリー、リサイクル・フリーマーケット、ステージコンサート、大道芸、飲食模擬店、縁日コーナーなど多彩なイベントと催しが開催される。

由来・エピソード

- 七福神めぐりスタンプラリーは、東田公園をスタート地点として、6商店街と市役所前のそれぞれの七福神を順番にめぐってスタンプを集め、抽選会で各種賞品が当たるイベント。
東田公園(START)⇒平和通り【弁財天】⇒パレール【毘沙門天】⇒市役所前【寿老人】⇒東田アベニュー【布袋】⇒たちばな通り【恵比寿】⇒仲見世通り【大黒天】⇒いさご通り【福祿寿】⇒東田公園(GOAL・抽選会)
- 各商店街の紹介
○たちばな通り商店街／総店舗数約150店。OLや三世代ファミリーも楽しめる雰囲気のある街づくりを目指す。川崎市の景観形成地区第1号に指定され、飲食店・物販店と金融機関・市役所まで揃う便利な商店街。
○パレール商店会／平成2年(1990)10月に川崎の新しい顔として東田町8番地に誕生。中庭を囲んで36の専門店などが入る商業ビル、川崎区役所等が入るオフィスビル、住宅がある高層ビル、駐車場ビルの4棟で構成。平成12年(2000)の10周年記念には「グリーン館・レッド館・ブルー館・イエロー館」とカラフルにリニューアルされた。
○仲見世通り商店街／約400mの活気に溢れた飲食店街。いいじゃんかわさきでは飲食の町として多くの模擬店が出店。和太鼓や大道芸などが催される。
○東田アベニュー／終戦直後の昭和22年(1947)に出来た30店舗の老舗商店街。小さな商店街だがバラエティーに富み地元で昔から愛される。昭和60年(1985)の共同ビル完成と同時にアーケードを取り外し明るい商店街に生まれ変わった。
○平和通り商店街／国道15号線から一筋駅よりの商店街で戦後の混乱期に誕生。モール化された街路はやすらぎを感じる明るい町並み。
○いさご通り商店街／東海道川崎宿の中心だった砂子通りの商店街で市役所通りと駅前大通りを結ぶ。ファッション関連や物販店、飲食店が揃い、銀行等の金融機関も点在。常緑樹の並木の続く落ち着いた佇まいが愛されている。

補足・その他

関連シート

- (1-11)川崎市役所市庁舎
- (1-22)かわさき阿波おどり
- (10-9)かわさき大師サマーフェスタ
- (20-1)桜本商店街日本のまつり